

相談事例

病名	内容
脳梗塞	数時間前から眼の奥が痛み出し、右半身に力が入らなくなってきた。どうして良いかわからず不安になり相談した。 →看護師、医師の判断で救急車が出場し、病院にて緊急処置（血栓溶解術）が行われました。
くも膜下出血	頭痛が急にひどくなり、吐き気も出てきた。1人住まいで心配になり病院問い合わせをした。 →症状を聞いた看護師、医師の判断で救急車が出場し、病院にて緊急手術（開頭術）が行われました。
心筋梗塞	1週間前から胸のあたりに不快感があったが我慢していた。しかし本日から胸の痛みがひどくなってきたため、病院に行くかどうか迷って相談した。 →看護師・医師の判断で救急車が出場し、病院にて緊急処置（心臓カテーテル）が行われました。

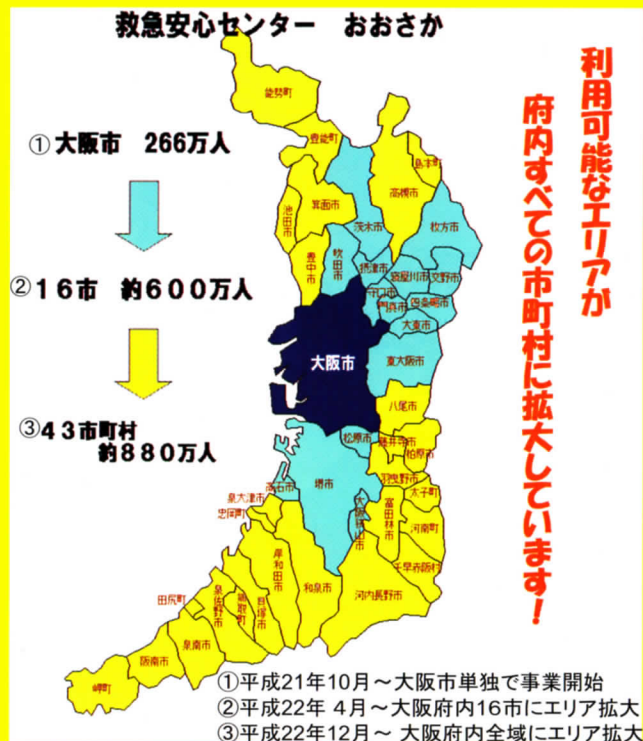
（注）以下のような相談はご遠慮ください。

- 何か所も病院へ行っているのですが、いっこうに良くならない。どうすればよいのでしょうか？
- 病院でもらった薬の事で聞きたいのですが？
- がん検診は、年に何回ぐらい受けるのが良いですか？

※「救急安心センターおおさか」は、急な病気やけがの緊急性に関する相談と症状に応じた救急病院の案内を行っています。

健康相談、介護相談、現在かかっている病気の治療方針や医薬品に関するご相談には対応できかねますので、ご理解をお願いします。

※リサイクルに適さない資材を使用しています。



- 救急安心センターおおさか事業は、大阪府内全43市町村の共同運営により実施しています。
- 大阪府内の消防で構成する「救急安心センターおおさか運営委員会」で、市町村連携に伴う調整を図り、円滑な運営を行っています。

救急安心センターおおさか

なやまず いまずく いりようと きゅうきゅう

#7119

（携帯電話・PHS・プッシュ回線からご利用いただける短縮ダイヤル）

または 06-6582-7119

※健康相談や現在かかっている病気の治療方針、医薬品などのご相談はご遠慮ください。

救急安心センター おおさか

#7119

（短縮ダイヤル／携帯電話・PHS・プッシュ回線）

または

06-6582-7119

（すべての電話でご利用いただけます）



こんなときは

24
時間

365
日体制



- 病院に行った方がいい？
- 応急手当の方法は？
- 近くの救急病院はどこ？
- 救急車を呼んだ方がいい？

救急安心センターおおさか運営委員会

救急安心センター おおさか

業務のしくみと主なサービス

救急安心センターおおさか

(大阪市消防局指令情報センター内に設置)



■365日、24時間対応

■医師・看護師・相談員が
救急医療相談に対応

- ・病気やケガの緊急性について助言
- ・病気やケガの状態から応急手当について助言
- ・適切な救急病院を案内

相談員

- ・電話の受付を行います。
- ・適切な救急病院を案内します。

看護師

- ・救急医療相談に対応します。

医師

- ・救急医療相談における緊急性の判断について看護師等へアドバイスをを行います。

●電話が混み合ってつながりにくい場合があります。

●相談料は無料ですが通話料は利用者負担となります。
あらかじめご了承下さい。



救急出場

緊急性の高い相談には救急車がただちに出場

突然の病気や
ケガで困ったら...

(携帯電話・PHS・プッシュ回線)

#7119
または
06-6582-7119
(すべての電話でご利用いただけます)

緊急時は迷わず119番へ

【救急病院案内】について

●救急安心センターおおさかでは、病院からの情報を基に、相談のあった時点で診察可能となっている救急病院をご案内しています。

※ただし、急病の患者さんに対応しているなど、診察を受けることができない場合もありますので、病院に行く前に必ず電話で確認してください。

●救急病院以外の診療所やクリニックをお探しの場合は、こちらをご利用ください。

大阪府救急医療情報センター
06-6761-1199(24時間対応)

急な病気やけが...

病院に行った方がいい？

応急手当の方法は？

近くの救急病院はどこ？

救急車を呼んだ方がいい？

こんなときは...

24
時間

365
日体制

持ち運び便利なカードサイズとなっています。



↑ ここからはがしてご利用下さい。